

※ 各学校関係者の皆様への配布をお願いします。

## 令和4年度「高校講座」開催要領

### 1 目的

次代を担う高校生を対象に、外務省職員が講演を行い、高校生の外交政策や国際情勢等に対する関心や理解、意識の向上を図ることを目的としています。また、外務省の業務について理解を深めることで、進路選択の際の参考としてもらいたいと考えています。

### 2 講演内容

- (1) 外務省の仕事や役割
- (2) 外交政策や国際情勢
- (3) 外務省職員が任国における日々の業務を通じて培った異文化コミュニケーションや国際交流の秘訣など

### 3 対象

- (1) 国際交流、外国語教育、地域の国際化等に熱心で、本講座の趣旨に賛同いただける全国各地の高等学校（国・公・私立を問いません。）。
- (2) 本講座を広く受講してもらうため、これまでに本講座を実施していない高校を優先します。

### 4 講師派遣及びオンライン（リモート）による実施

- (1) 例年どおり、基本的には講師（外務省職員）を実施校に派遣します。
- (2) オンライン（リモート）での実施を希望する学校については、オンラインで実施します。
- (3) ただし、現下の新型コロナウイルスの感染状況に鑑み、感染状況が悪化した場合には、講師派遣での実施を希望する学校であってもオンライン（リモート）での実施のみとします（学校や講師と調整）。

### 5 実施概要

外務省の職員が現地の高等学校等を対象に実施する概要は次のとおりです。

（区分表）

|      |   |
|------|---|
| 開催時期 | 原則、令和4年6月初旬～令和5年3月中旬。                             |
|      | ※具体的な日程は、各高等学校等の希望を踏まえ、調整の上決定します。<br>平日（月曜日～金曜日）。 |
| 開催場所 | 当該高等学校等   |

※ 各学校関係者の皆様への配布をお願いします。

|                  |   |
|------------------|---|
| 申請時期             | 今回の実施希望調査。<br>(下記スケジュール御参照)   |
| 実施校数             | 全国で年間120校程度を目標とします。<br>可能な限り、1都道府県当たり少なくとも1校は実施することとします。学校数が特に多い地域においては、可能な範囲内で柔軟に対応します。  |
| 人数               | 可能な限り、幅広い参加が望まれます(文理を問わない。複数学年・学級等。中高一貫校や中等教育学校の中学生に相当する生徒等も含み得ます。)   |
| 講演時間<br>(質疑応答含む) | 50～100分程度。  |
| 座談会<br>(推奨)      | 講演終了後に、希望者が集まって講師と歓談を行う時間です。<br>積極的に実施することを奨励願います。  |
| 経費               | (1) 旅費は当省にて全て負担。謝礼等は一切受け取りません。<br>(2) 会場の施設利用料等や、オンライン(リモート)の場合の学校側設備及びアプリに係る経費については、外務省は負担できません。   |
| 講師の選定            | 原則として、在外公館で勤務経験のある外務省職員。なお、オンライン(リモート)の場合には、在外公館職員になる可能性もあります。  |
| 実施の可否            | 令和4年3月下旬を目途に、実施校を各都道府県に通知し、全希望校に対しても実施の可否について電子メールで通知します。<br>実施校に対しては、「実施調査票」にて詳細を照会します。  |
| アンケート<br>提出依頼    | 今後の運営の参考とするため、実施後にアンケートの提出を依頼します。   |
| スケジュール           | <b>実施希望校締切日</b><br>令和4年2月10日(木) 目途<br><b>実施校決定通知(含日程)</b><br>令和4年3月17日(木) 目途<br>実施校に「実施調査票」提出依頼(提出期限は、6月の実施校は4月1日(金)まで。7月以降の実施校は、4月28日(水)まで)。 |

**【問合せ先】**

〒100-8919

東京都千代田区霞が関二丁目2番1号

外務省大臣官房国内広報室(高校講座担当: 笠原、服部)

メールアドレス: [highschool@mofa.go.jp](mailto:highschool@mofa.go.jp)

電話(代表): 03-5501-8129(笠原、又は服部)

F A X: 03-5501-8128